



松原地区行事予定表



～7月から9月の行事予定～

行事名	日時	会場・内容など
夏休みラジオ体操 	7月19日（土）～31日（木） 午前6時20分～7時	会場：松原小学校 主催：松原2丁目町会 松原5・6丁目自治会
	7月21日（月）～30日（水） 午前6時30分～6時50分	会場：松一会館前 主催：松原1丁目町会
	7月21日（月）～30日（水） 午前6時20分～6時50分	会場：弁天児童遊園 主催：松原三・四丁目自治会
スキスキ♪サマー2025	ホコテン 7月20日（日） 大福引会 7月27日（日）	会場：東松原商店街内 主催：東松原商店街振興組合
親子で学ぶ！防災教室	7月29日（火） 午前10時～11時45分	会場：世田谷消防署松原出張所 内容：消防車等の乗車体験、防災資機材操作など 対象：松原地区及び近隣在住の小学生と保護者 主催：松原地区身近なまちづくり推進協議会
紙リサイクル出前授業	8月5日（火） 午前の部：午前10時30分～正午 午後の部：午後2時～3時30分	会場：保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ） 内容：紙のリサイクルについての体験型授業 対象：松原地区及び近隣在住の小学生と保護者 主催：松原地区ごみ減量・リサイクル推進委員会
普通救命講習会 ※定員10名（先着）	8月23日（土） 午前9時～正午	会場：松原まちづくりセンター 内容：AEDの使い方・心肺蘇生法などの応急処置 対象：松原地区在住の方 主催：松原地区身近なまちづくり推進協議会
明大前サマーフェスタ&盆踊り	中止（本年度はウィンターフェスタを予定）	会場：明大前駅前広場 主催：明大前商店街振興組合
しもたかサマーフェスティバル	8月30日（土）、31日（日）	会場：ひまわり広場 主催：下高井戸商店街振興組合
菅原神社の例大祭	9月27日（土）、28日（日）	会場：菅原神社



☆10月～12月の主な行事予定☆

10月 5日（日）まつばらデイキャンプ（会場：松原小学校）
10月18日（土）緑化フェア（会場：扶桑教太祠）
11月 1日（土）秋の古着回収（会場：松原まちづくりセンター、梅丘分庁舎）
11月 3日（月・祝）わくわくキッズフェスタ（会場：弁天児童遊園）
11月 8日（土）避難所運営訓練（会場：梅丘中学校）
11月15日（土）秋の歩こう会
11月29日（土）ふれあい絆フェスタ～松原の文化祭～（会場：都立光明学園）
11月30日（日）ふれあい将棋広場（会場：梅丘パークホール）
12月 6日（土）ふれあい将棋広場（会場：梅丘パークホール）
12月13日（土）避難所運営訓練（会場：松原小学校）

※詳細は松原まちづくりセンター（03-3321-4186）にお問い合わせください。

秋もいろいろな行事があります。

参加してみませんか！



〈編集後記〉

今年は、6月から異例の暑さとなり、早すぎる夏本番を迎えています。そんな暑さの中、本日よりでは、熱中症を予防するポイントや夏場に起きやすい食中毒についての情報を発信しております。
また、2025年6月中旬からは、地域活動に参加するとせたがやpayがもらえる取り組みが開始されました。この取り組みにより、地域での「助け合い」や「つながり」がより一層広がるきっかけになれば幸いです。（編集委員一同）



まつばらだより 第97号

令和7年7月15日発行 まつばらだより編集委員会（事務局 松原まちづくりセンター）電話03（3321）4186
※ まつばらだよりは松原まちづくりセンター窓口にて配布しています。お気軽にお越しください。



熱中症にご注意！ ～熱中症を予防しましょう～



近年、夏の真夏日、猛暑日の日数は増加しており、本年も熱波ともいえる猛暑となる見込みです。このような暑さの中、熱中症のリスクが高まっており、令和6年夏には23区内で熱中症により263人の方が亡くなっています。

熱中症は激しい運動や暑い日における長時間の作業時だけでなく、室内でもかかります。また熱い屋間に限らず、夜間でも熱中症にかかります。特に高齢者や、体温の調整機能が十分に発達していない子どもは注意が必要です。のどが渇かなくても、時間を決めてこまめに水分補給をしましょう。また、エアコンや扇風機を使って室温調節をしましょう。

熱中症の症状と対応

I 度 【軽症】	●めまい・失神 ●筋肉痛・筋肉の硬直 ●大量の発汗	1 涼しい場所へ避難 日陰やエアコンの効いた室内へ移動
II 度 【中等症】	●頭痛・吐き気・嘔吐 ●倦怠感・虚脱感	2 脱衣と冷却 衣服をゆるめて、身体を冷却する
III 度 【重症】	●意識障害・けいれん ●高体温	3 水分・塩分の補給 スポーツドリンクなどを補給 ▶中等症の症状が現れたり、軽症にすぐ改善が見られない場合、すぐに病院へ搬送する。

意識がない・反応が鈍い
といった症状は危険サイン！
すぐに119番！！


救急車を呼んだほうがいいのかな？と迷ったら・・・

#7119 東京消防庁救急相談センターへ
（携帯電話、PHS、プッシュ回線）



東京都教育委員会HP
（熱中症対策ガイドライン）



熱中症予防のための6つのポイント

- ①水分・塩分補給をしよう**
こまめに水分・塩分を補給し休憩をとりましょう。
- ②バランスの良い食事をとろう**
バランスの良い食事を心掛けて1日に必要な水分や塩分を補いましょう。
- ③睡眠時間を確保しよう**
夜間の睡眠環境を整え、しっかり眠りましょう。
- ④涼しい服装にしよう**
帽子などで日差しを遮り、風通しのよい服装を選びましょう。
- ⑤互いに声を掛け合おう**
体調管理について互いに声を掛け合うようにしましょう。
- ⑥クールダウンをしよう**
運動の後はクールダウンするなど体調を整えましょう。

夏場は食中毒に気を付けましょう！

食中毒を引き起こす主な原因は、「細菌」と「ウイルス」です。細菌もウイルスも目には見えない小さなものです。細菌は温度や湿度などの条件がそろって食べ物の中で増殖し、その食べ物を食べることで食中毒を引き起こします。

細菌の多くは湿気を好むため、気温が高くなり始め、湿度も高くなる梅雨時には、細菌による食中毒が増えます。

食中毒予防のための3つのポイント！

- 手洗い
- 器具の洗浄、消毒



厚生労働省HP
（食中毒）

食中毒予防 3原則

つけない

増やさない

やっつける

- 加熱殺菌



- 適切な温度での保管
- 調理後は速やかに食べる





松原地区学校情報



温かな地域とともに子どもを育てる学校を目指して2025

松沢中学校 校長 大塚洋一

松沢中学校2年目となりました。あっという間に1年が過ぎましたが、その中で松沢中学校の良さをいろいろ知ることができました。団結を強く感じる運動会、クラス合唱はもちろん学年全員による調和のとれた松中祭での合唱、主体的・協働的で表現豊かな授業、元気なあいさつ、礼儀正しい姿勢など松中生らしさが随所に見られました。

きっと新入学した123名の1年生も松沢中の先輩方の姿を見て、良さを真似して成長していくことと思います。まずは、再々延期しながらも6月5日に実施した運動会で一歩成長したことでしょう。これからも全校生徒の成長を「チーム松沢中」教職員一丸となり、後押ししてまいりたいと思います。ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



「みんなで楽しく みんなが楽しく」の次のステップ

松沢小学校 校長 寺崎 晶子

松沢小学校のスローガンは、昨年に引き続き「みんなで楽しく みんなが楽しく」です。授業はもちろん、学級のお楽しみ会や行事でも、常にこのスローガンを出発点にし、振り返りもしています。最近「楽しさ」の質が高まってきているように思います。「おもしろさ」だけでなく苦労しながらも成し遂げた「達成感」や「充実感」も楽しさと捉えられる子が増えてきています。失敗や間違いから学ぶこともたくさんあります。地域と共に、子供たちの「楽しさ」を温かく見守り育てていきたいです。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



地域の皆さんと共に

都立光明学園 統括校長 島添 聡

本校は、肢体不自由と病弱の児童・生徒が学ぶ都立の特別支援学校です。昭和7年に麻布で“光明学校”として開校し、昭和14年に世田谷区松原の現在の場所に移転しました。昨年度（令和6年度）、90周年並びに新校舎落成記念式典を行いました。光明学園交差点脇に、記念碑があります。本校が日本で公立の肢体不自由校として一番歴史があることなど記されています。一度ご覧ください。

今年も11月には、松原5・6丁目自治会主催による絆フェスタが本校を会場に行われます。地域の皆様の御来場をお待ちしています。



「笑顔のあふれる学校」を目指して

梅丘中学校 校長 石綿 健一郎

令和7年度の梅丘中学校は、123名の新入生を迎え、全校生徒354名でスタートしました。5月24日（土）には、梅丘中学校の大きな行事の一つである体育祭を実施しました。当日は天候に恵まれ、盛況のうちに幕を閉じました。実行委員や応援団長を中心に、1年生から3年生が力を合わせて競技や応援合戦を行う【チーム梅丘中】を、保護者の皆様や地域の皆様にもご覧いただく機会になったことと思います。本年度も「笑顔のあふれる学校」を目指した活動を進めて参りますので、引き続き本校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



「子どもも大人も笑顔あふれる学校」を目指して

松原小学校 校長 川畑 淳子

今年、開校90周年を迎える本校は、地域に根ざした温かい学び舎として、子どもも大人も笑顔あふれる学校を目指しています。6年生の周年実行委員（各委員会の委員長）を中心に、これまで先輩たちが築いてきた伝統を受け継ぎながら、記念行事の準備を進めています。地域の方々との交流や、子どもたちの主体的な活動を通して、これからもみんなに愛される学校づくりを続けていきます。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



地域活動に参加することでせたがやPayがもらえます！

「地域コミュニティの担い手づくり支援事業」は、「参加と協働」の理念のもと、地域コミュニティを支える区民の皆さんを応援し、持続可能な地域社会の構築を目指す取り組みです。

地域イベントや清掃活動、防災訓練など、世田谷区や、町会・自治会、NPO、市民活動団体、子育て団体、福祉団体など地域コミュニティを支える団体等のイベント等に参加したり、運営に携わることで、デジタル地域通貨「せたがやPay」で使える「地域コミュニティポイント」がもらえます。

どうしたらポイントがもらえるの？

イベントの運営を支援する

団体・イベントなどの運営に携わる
▽活動例▽

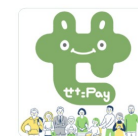
- ・子ども/高齢者/障害者向けのボランティア事業
 - ・まちづくりなどの運営を支援する地域の方や大学生など
- 1回あたり1,000円～2,000円程度のポイント

イベントに参加する

団体が実施するイベントなどに参加する
▽活動例▽

- ・避難所運営訓練などの防災イベント
 - ・町会/自治会や地域で行っている清掃活動
- 1回あたり100～500円程度のポイント

実施期間：令和7年6月中旬～令和8年3月31日まで



みんなで地区を
盛り上げよう！

ポイント配布！

せたがやPayで使える「地域コミュニティポイント」を配布。



（せたがやPayポイント
特設サイト）

世田谷区政策経営部政策企画課
「地域コミュニティの担い手づくり支援事業」担当
TEL 03-5432-2035

国勢調査2025

10月1日現在で、日本に住む全ての人を対象として5年に一度の国勢調査を実施します。

9月20日から9月30日までの間に、顔写真付きの「調査員証」を携帯した調査員が、皆様のお宅に調査書類を配布します。

調査への回答はインターネット又は郵送でお願いします。スマートフォンによる回答も可能です。

世田谷区令和7年国勢調査実施本部
（世田谷区政策経営部政策研究・調査課）

◆日赤活動資金募金のご報告

令和7年の日赤活動資金募集では、多くの皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

募金件数 1,224件 金額 1,073,991円
（令和7年7月9日現在）

◆社会福祉協議会会費募集のお願い

地域福祉活動の資金として使われます。皆様のご協力をお願い申し上げます。

一般会員：年間300円以上 特別会員：年間5,000円以上 法人会員：年間5,000円以上
（北沢地域社協事務所） TEL:03-5787-8537